

議 会 運 営 委 員 会 理 事 会 記 録

平成26年3月18日(火)

目 次

本日の本会議日程について	3
--------------------	---

議会運営委員会理事会記録

日 時	平成26年3月18日(火) 午後1時45分～午後1時55分	
場 所	第2委員会室	
出席理事 (5名)	理事 富本 卓 理事 島田 敏光 理事 くすやま 美紀	理事 脇坂 たつや 理事 河津 利恵子
欠席理事		
理事以外の 出席議員	議長 大泉 時男	副議長 渡辺 富士雄
出席理事者		
事務局職員	事務局長 与島 正彦 議事係長 野澤 雅己 議事係長 杉原 正朗 議事係長 上野 和貴 議事係長 担当書記	事務局次長 朝比奈 愛郎 庶務係長 本島 健治 庶務係長 小塩 尚広 庶務係長 担当係長

(午後 1時45分 開会)

富本理事 ただいまより議会運営委員会理事会を開会する。

《本日の本会議日程について》

富本理事 本日は1時開会の予定が、少し遅れている。そのことについて、事務局から、経過の説明をお願いします。

議会事務局次長 遅れている経過だが、昨日、予算特別委員会の木梨議員の意見開陳の発言の中身について、一部不適切な言葉があるということで、その取り扱いについて、訂正あるいは撤回などの処置がとれないかという疑義が出されたということがあった。

以降、その言葉について、議長としても、確かに余り好ましい言葉ではないということで、木梨議員本人に、この言葉についてはどうにかならないかとけさから申し入れており、協議を重ねてきたが、現在のところ、本人から訂正あるいは撤回の申し入れはなく、この時間まで至っているという状況である。

富本理事 きょうのうからきょうにかけてそういうことがあり、議会として理性的に活動していこうという中で話を続けてきたが、残念ながら一定の結論も出てないという状況で、ただ、ずっとその状況を放置していくことも議会としてよくないだろうということで、理事会を開いて、現状どうなっているか議員の方々にもわかっていただきたいという思いもあり、今理事会を開会しているところである。

何か発言はあるか、今の現状を踏まえた中で。

つけ足すと、先ほど議会運営委員会終了後に、理事会が終わった後に、非公式で話をした。その中で、非公式であったが、理事会の委員の中でも、少し行き過ぎた発言ではないかということも受けて、改めてそういう思いも込め、議長にはきょう2度ほど木梨議員と会談をしていただいたが、残念ながら現状は不調に終わっている状況である。そういう中で少し開会が遅れているが、その現状を受けて何か改めて意見はあるか。

河津理事 私どもの会派として、きょうの発言、意見開陳という場で大変不愉快な思いをし、不適切な発言だと受けとめた。議長にお願いをし、いろいろと動いていただき、公の場でなくても、木梨議員には対応をお願いしたかった。努力していただいたが、そのかいなく不調に終わっており、我が会派としては大変不服である。

撤回、修正、そして謝罪もしていただきたいと思うが、おおむね、多くの方が、あの言葉はいかなものかと受けとめられた、印象を持たれたというふうにも理解したし、もちろん議員には言論の自由はあるが、自分の政策的なこと、理念的なことを持って表現していいと思うが、やはり議会人として公の場で何を発言、何を表現するかというの

は、杉並区議会としての品性、あるいは議会としての見識を問われると私は強く思っている。何らかの対応をお願いしたいという気持ちを強く持っている。

富本理事 つけ足すと、これも理事会終了後の非公式な話し合いの中で、議会全体として、区政に対してどう思うか、そういうこととは別に、この発言が議会人としてどうなのかということをおもひで考えていくことにしていけないといけないということで、理事会終了後の理事の集まりの中でも、少数の非交渉会派の議員にも事務局を通じて話してもらい、それぞれ議会人としてどう考えるかということをおもひ一度問題提起していくべきではないかと。これは議会としてどう考えるかということが非常に大事であるから、そういう思いを持って非交渉会派の方にも、きのうのその部分の発言の要旨、中身と、紙を付しながら事務局に話を聞いてもらったという現状もつけ加えておく。

そういう中で、民主党としては、現状こういう状況であるが、それに対して今後のことについて何か意見はあるか。

河津理事 何らかの私たちの意見も申し述べたいし、さらに、こういう場での議論になっているので、公式の場できちんと対応をしていただきたいというのが私たちの思いである。

くすやま理事 私どものほうも非公式に伝わった後、いるメンバーで、こういう状況になっているという話をし、それぞれ個人の思いがあり、別に問題ないんじゃないかとか、ちょっと行き過ぎじゃないか 私はちょっとそこまで言い切れるかなという疑問を持ったり、さまざまであるが、そういう思いで、今そういう状況だということは報告した。結局、これはそもそも民主党さんから、何らか撤回、謝罪を求めるということで……

富本理事 民主党さんは、現状はそういう意見。

くすやま理事 それを議会全体としてどう考えるかということによってこういうことになっているわけだと思うが、今河津さんからは、公式の場で何らか対応してほしいという要望であったと思うが、今後どういうふうを考えられているのか。このままだとやはりまずいということか。

富本理事 それぞれ自民、公明も、会派の空気とかお伝えいただければ。

脇坂理事 私どもも先ほど昼の間に少し団会議の中でこの件は取り上げたが、会派の結論というわけではないが、現状の空気としては、やはり発言については行き過ぎているというのはみんな一致したところである。

また、先ほど富本理事も言っていたが、議会として、これは本当に政策ではなく、個人を誹謗中傷する発言と捉えられるのではないかと思うので、今後どんな発言も議会で許されるということになってしまうのはよろしくないという思いを現状抱いている。

島田理事 ほぼ同意見。

富本理事 そういう中で、今後ということだが、発言については、その発言の当事者がど
ういう判断をするかというのが大事なことで、そういうこともあり議長にも話をしてい
ただいたのだが、現状はこういう状況である。

ただ、これでいつまでも、言葉は悪いが水面下で話をしている、皆さんもいろいろ
な疑念も持たれるだろうし、現状もわからないのであればいろいろな思いがあると思う
し、現実、本会議も遅れているので、そういう中で1度ちょっと理事会で、今の理事会
は正直、今後どうするのかと言われて、私も今、海図がない、はっきり言って。そうい
う中で、少し長引いていたこともあるので、今後についてはまたいろいろ協議をするよ
うな形もとっていき、いろいろな知恵もいただきたいので、そういう中で、今は現状
報告の理事会だったと理解をいただきたい。

とりあえず、こういうことでこの理事会は閉じたいと思う。

(午後 1時55分 閉会)